



**「先生」に関する  
幸福度アンケート調査結果**  
～持続可能な学校指導・運営体制構築に向けて～

令和5年11月

**土佐経済同友会  
GKH委員会**

## 1 調査目的・趣旨

土佐経済同友会（以下「本会」という。）では各委員会を立ち上げ、高知県の抱える課題の解決に向けて、各種活動を行っている。その一つ、GKH<sup>(注)</sup>委員会（以下「本委員会」という。）は「県民にとっての幸せとは何か」を追求し、過去6回にわたって高知県民の幸福度調査「高知県民総幸福度 GKH アンケート調査」を実施し、令和4年1月、「高知県民総幸福度GKHを中核とした社会づくり」を提言した。

このたび、本委員会はさらに問題を深掘りし、標記アンケート調査を実施した。「人づくりは、国づくり」というが、教育現場の幸福度向上は、将来の高知県民総幸福度にも大きな影響を及ぼすため、喫緊の課題として取り組む必要がある。

以下、アンケート結果の概要を説明する。本会アンケートが、持続可能な学校指導・運営体制構築に資することを強く願う。

(注) Gross Kochi Happinessの略。

## 2 調査の概要

調査実施期間：令和5年5月12日～8月31日

調査対象：高知県教育委員会所管51校、教員2,232人

上記以外の35市町村教育委員会所管275校、教員4,501人

合計36教育委員会所管326校、教員6,733人

※上記には、小中高特別支援学校を含む。

調査方法：質問票によるアンケート調査

パソコン、スマートフォンによるインターネットでの回答

有効回答数：計563人

## 3 特記事項

回答者の心理的安全性を担保し、本音の意見を集めるために、あえて匿名とし、学校名の記入も求めている。この場合の心理的安全性とは、学校の上司や同僚を気にせず、率直に言いたいこと、言うべきことを言える状態をいう。

- ▶ 教員を志す人は、総じて貢献・奉仕の欲求が高く、仕事のやりがいにおいては、人から感謝されたい、自分の能力を発揮したいという欲求よりも、子供の役に立ちたいという欲求が高い傾向にある。
- ▶ 幸福度については、「幸福」「どちらかという和幸福」と回答した人の構成比率は71.4%、「どちらかという不幸」「不幸」「すごく不幸」と回答した人の構成比率は12.1%であり、教員の幸福度は総じて高い傾向にある。  
※「どちらでもない」と回答した人は16.5%。
- ▶ 一方、教員の仕事を人に勧めるか否かの質問については、全体の60.9%の人が人に勧めたくないと回答した。クロス集計すると、「幸福」「どちらかという和幸福」と回答した人のうち、人に勧めたくないと回答した人の比率は53.7%、「どちらかという不幸」「不幸」「すごく不幸」と回答した人では、72.1%が人に勧めたくないと回答した。この結果から、たとえ「幸福」であっても、「人に勧めたくないと考えている教員の実態がうかがえる。
- ▶ では、なぜ「人に勧めたくないと考えているのか、その理由は本会アンケートの(4)「もし経済団体に相談するとしたらどんな事を相談したいですか?」の回答に表れている。要望は、圧倒的に多忙感の解消と多忙対策であった。多忙対策として求められている主なものは、教員不足の解消、教員の人材育成・研修、保護者への対応、不登校問題対応である。外部サポートスタッフの支援を求める理由も、多忙対策に起因していると思われる。また、多忙感<sup>さいな</sup>は心のケア(職場の人間関係)にも影響しており、これも教員を苛むこととなっている。
- ▶ 本会アンケートでは、次のような回答があった。「やりがい搾取」という言葉が、現在の教員の実態を表している。

「多忙感の解消や賃金等の見直しです。毎日、5時間以上残業しており、やりがいはあっても、長続

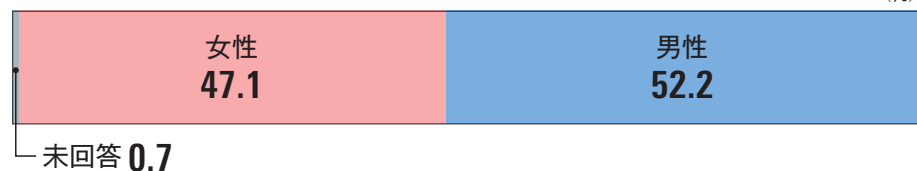
---

きしないように思います。特にホーム担任、部活、分掌、科目など様々な担当や書類提出、委員会や外部機関の対応など様々なことをしています。これはやりがい搾取のように感じます。また、授業科目数と授業時数を同一にするのはやめていただき(たい)です。授業科目数が多いとその分、作る教科が増えるため、負担は大いに違います。賃金はなぜ、こんなにしているのに評価されないのか(中略)と思います。」

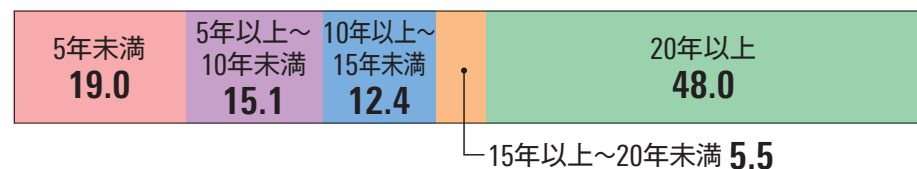
- ▶ 本会アンケートの集計結果では、貢献・奉仕の欲求が高い教員の「我慢を続けている実態」が改めて浮き彫りとなった。早急に、多忙感解消のための施策を講じる必要があると思われる。

## 5 回答者属性

### (1) 性別 (男女比率)



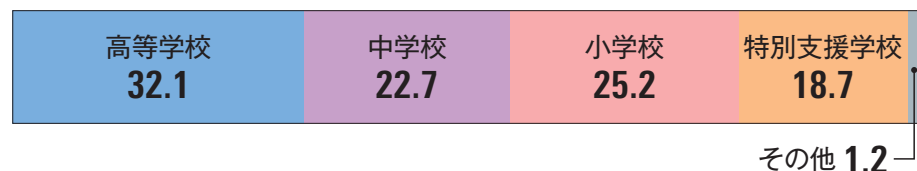
### (2) 職務歴 (通算年数構成比率)



### (3) 立場 (管理職と非管理職比率)



### (4) 学校種別 (構成比率)



### (5) 学校地区 (構成比率)



#### ※付言

本アンケートは、高知県教育委員会および市町村教育委員会所管の計326校、教員6,733人に対して、教育委員会を通じて各校長に配布・実施したものである。本アンケートは、教員を取り巻く環境を改善し、持続可能な学校指導・運営体制構築に資するためのものであるにもかかわらず、回答者数は563人とどまった。この結果も教育現場の疲弊と課題を物語っているといえよう。

## 6 アンケート集計方法

- 記述式の回答については、回答内容によって分類・集計した。
- 記述式の回答が複数項目に該当する場合は、複数項目に加算した。
- 質問項目(1)の志望動機については、回答を①適性、②恩師・教職への憧れ、③自己実現欲求(自分らしさ、自己成長)、④自己超越欲求(貢献、奉仕)、⑤条件、⑥その他に大別し、それらを中分類、小分類に分けて集計した。
- 質問項目(2)のやりがいについては、回答を①社会的欲求(所属欲求)、②承認欲求(認められたい欲求)、③自己実現欲求、④自己超越欲求、⑤その他に大別し、それらを中分類、小分類に分けて集計した。
- 質問項目(4)の要望事項については、回答を①多忙感の解消、②心のケア、③多忙対策、④経済支援、⑤その他に大別し、それらを中分類、小分類に分けて集計した。

## 7 アンケート集計結果

### (1-1) なぜ先生の仕事を選ばれましたか？(記述式)

(%)

適性 18.2	恩師・教職への憧れ 19.1	自己実現欲求 13.2	自己超越欲求 31.1	条件 9.7	その他 8.7
------------	-------------------	----------------	----------------	-----------	------------

(個別詳細データ)

(上・中段は件数、下段は%)

適性					恩師・教職への憧れ		自己実現欲求				自己超越欲求				条件				その他					
子供が好き		自分に合っている			知人等からの勧め	人からの影響	教職への憧れ	部活動の指導をしたい	自分の能力が発揮できる			社会的意義と社会貢献		子供の役に立つ		雇用の安定と福利厚生	地元での就職	採用試験に受かったから	教員免許を持っているから	他の選択肢がなかったから	尊敬される仕事だから	その他		
子供が好き	子供の笑顔が好き	教えるのが好き	人を育てるのが好き	学校が好きだから					好きな勉強ができる	授業ができる	自由裁量で	自分が成長できる	社会の役に立つ仕事	社会への恩返し	子供の笑顔								子供の成長	子供の教育
66	0	47	2	9	12	94	49	18	65	2	14	33	8	1	49	107	35	35	25	3	10	8	0	57
136					143		99				233				73				65					
18.2					19.1		13.2				31.1				9.7				8.7					

(全体集計解説)

- この質問は、教員を志望した動機について問うものである。
- 動機が適性(教員に向いている)と答えた人は全体の18.2%、恩師・教職への憧れは19.1%、自己実現欲求(自分の能力を発揮したい)関連は13.2%、自己超越欲求関連は31.1%、条件関連は9.7%であった。
- この結果から、教員を志望する人は、自己超越欲求(人の役に立ちたい、社会の役に立ちたい、地域の役に立ちたい)が際立って高いことがうかがえる。また、恩師・教職への憧れをもって教員になる人が多いのも特徴である。
- 一方、自分らしくありたい、能力を発揮したいという自己実現の欲求が動機の人13.2%にとどまる。

## (1-2) クロス集計 (志望動機と幸福度の相関性)

(%)



※幸福計は、幸福・どちらかという和幸福と回答した人の合計値から構成比率を算出、同じく不幸計は、どちらかという和幸福・不幸・すごく不幸と回答した人の合計値から構成比率を算出した。



## アンケート集計結果

(個別詳細データ)

### 幸福・どちらかという和幸福

(上・中段は件数、下段は%)

適性					恩師・教職への憧れ		自己実現欲求				自己超越欲求				条件				その他					
子供が好き		自分に合っている			知人等からの勧め	人からの影響	教職への憧れ	部活動の指導をしたい	自分の能力が発揮できる			社会的意義と社会貢献		子供の役に立つ				雇用の安定と福利厚生	地元での就職	採用試験に受かったから	教員免許を持っているから	他の選択肢がなかったから	尊敬される仕事だから	その他
子供が好き	子供の笑顔が好き	教えるのが好き	人を育てるのが好き	学校が好きだから					好きな勉強ができる	授業ができる	自由裁量で授業ができる	自分が成長できる	社会の役に立つ仕事	社会への恩返し	子供の笑顔	子供の成長	子供の教育							
50	0	30	2	6	11	63	38	12	46	2	11	26	7	1	41	82	29	23	23	0	8	2	0	36
99					101		71				186				54				38					
18.0					18.4		12.9				33.9				9.8				6.9					

### どちらかという和幸福・不幸・すごく不幸

適性					恩師・教職への憧れ		自己実現欲求				自己超越欲求				条件				その他					
子供が好き		自分に合っている			知人等からの勧め	人からの影響	教職への憧れ	部活動の指導をしたい	自分の能力が発揮できる			社会的意義と社会貢献		子供の役に立つ				雇用の安定と福利厚生	地元での就職	採用試験に受かったから	教員免許を持っているから	他の選択肢がなかったから	尊敬される仕事だから	その他
子供が好き	子供の笑顔が好き	教えるのが好き	人を育てるのが好き	学校が好きだから					好きな勉強ができる	授業ができる	自由裁量で授業ができる	自分が成長できる	社会の役に立つ仕事	社会への恩返し	子供の笑顔	子供の成長	子供の教育							
5	0	8	0	1	0	15	7	2	7	0	1	4	0	0	4	13	3	5	0	2	0	2	0	8
14					22		10				24				7				10					
16.1					25.3		11.5				27.6				8.0				11.5					

(クロス集計解説)

- ・ 適性が高く、自己超越欲求の高い人は比較的幸福感が高い傾向にある。
- ・ 恩師・教職への憧れが高く、自己超越欲求が低い人の幸福感は比較的低い傾向にある。
- ・ 上記から、高い憧れを抱いて教職に就いた人は、現実に直面して幸福感が下がったことがうかがえる。

(2-1) 仕事をしていてどんな時に最もやりがい(嬉しい)を感じますか? (記述式)



(個別詳細データ)

(上・中段は件数、下段は%)

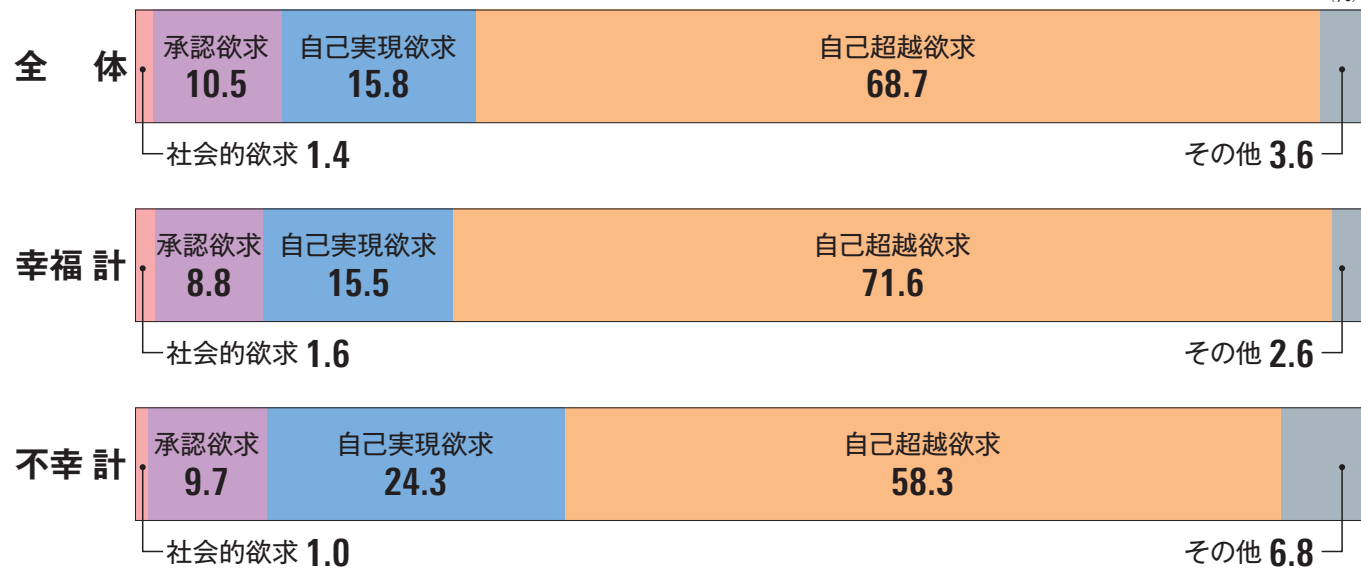
社会的欲求			承認欲求				自己実現欲求								自己超越欲求						その他									
職場の人間関係			仕事への評価				自分の能力の発揮				学級運営の成功				子供との共感・感動共有				子供の笑顔や成長			子供の問題解決・進路実現			教員の成長・教員の笑顔		やりがいを感じない その他			
職員間の相互理解	職員間の協力関係	職員間の人間関係	子供からの信頼・感謝	保護者からの信頼・感謝	教員からの信頼・感謝	卒業生とのやり取り	教員の努力が認められた	好きな勉強ができる	自由裁量で授業ができる	満足感・達成感	教育活動の企画	教育計画の実行	自分が成長できる	無事卒業させられた	調和・安定したクラス運営	共感・共同作業	子供との関わり・コミュニケーション	子供を理解できた	感動共有	子供の笑顔	やる気・がんばり・充実感	目標達成・成績向上	成功体験・授業の理解	子供の成長・変化	卒業生の活躍	子供の問題解決・進路実現	子供の役に立てた	教員の成長・教員の笑顔	やりがいを感じない	その他
3	7	2	44	17	9	19	1	0	2	49	9	8	0	8	4	15	29	2	10	109	63	46	93	233	4	12	7	23	6	25
12			90				136								590						31									
1.4			10.5				15.8								68.7						3.6									

(全体集計解説)

- この質問は、教員のやりがいについて問うものである。
- 教員のやりがいは、自己超越欲求関連が68.7%を占め、人に認められたい、感謝されたいという承認欲求関連(10.5%)、自分の能力を発揮したいという自己実現欲求関連(15.8%)と比べて際立っていることがわかる。

(2-2) クロス集計(やりがいと幸福度の相関性)

(%)



# アンケート集計結果

(個別詳細データ)

## 幸福・どちらかという和幸福

(上・中段は件数、下段は%)

社会的欲求			承認欲求					自己実現欲求										自己超越欲求						その他							
職場の人間関係			仕事への評価					自分の能力の発揮					学級運営の成功		子供との共感・感動共有			子供の笑顔や成長					子供の問題解決・進路実現	子供の役に立てた	教員の成長・教員の笑顔		やりがいを感じない	その他			
職員間の相互理解	職員間の協力関係	職員間の人間関係	子供からの信頼・感謝	保護者からの信頼・感謝	教員からの信頼・感謝	卒業生とのやり取り	教員の努力が認められた	好きな勉強ができる	自由裁量で授業ができる	満足感・達成感	教育活動の企画	教育計画の実行	自分が成長できる	無事卒業させられた	調和・安定したクラス運営	共感・共同作業	子供との関わり・コミュニケーション	子供を理解できた	感動共有	子供の笑顔	充実感	やる気・がんばり	目標達成・成績向上	成功体験・授業の理解	子供の成長・変化	卒業生の活躍	子供の成長・変化	子供の役に立てた	教員の成長・教員の笑顔	やりがいを感じない	その他
3	6	1	23	11	5	15	1	0	2	35	9	8	0	4	2	10	18	1	8	75	50	32	67	185	3	10	6	20	1	15	
10			55					97										448						16							
1.6			8.8					15.5										71.6						2.6							

## どちらかという不幸・不幸・すごく不幸

社会的欲求			承認欲求					自己実現欲求										自己超越欲求						その他							
職場の人間関係			仕事への評価					自分の能力の発揮					学級運営の成功		子供との共感・感動共有			子供の笑顔や成長					子供の問題解決・進路実現	子供の役に立てた	教員の成長・教員の笑顔		やりがいを感じない	その他			
職員間の相互理解	職員間の協力関係	職員間の人間関係	子供からの信頼・感謝	保護者からの信頼・感謝	教員からの信頼・感謝	卒業生とのやり取り	教員の努力が認められた	好きな勉強ができる	自由裁量で授業ができる	満足感・達成感	教育活動の企画	教育計画の実行	自分が成長できる	無事卒業させられた	調和・安定したクラス運営	共感・共同作業	子供との関わり・コミュニケーション	子供を理解できた	感動共有	子供の笑顔	充実感	やる気・がんばり	目標達成・成績向上	成功体験・授業の理解	子供の成長・変化	卒業生の活躍	子供の成長・変化	子供の役に立てた	教員の成長・教員の笑顔	やりがいを感じない	その他
0	0	1	5	2	1	2	0	0	0	8	0	0	0	2	2	4	6	1	2	14	6	7	8	20	1	1	1	2	2	5	
1			10					25										60						7							
1.0			9.7					24.3										58.3						6.8							

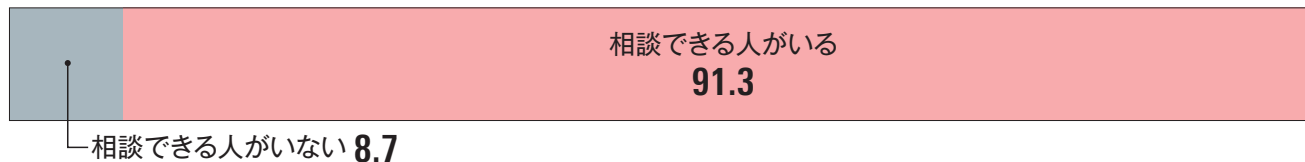
(クロス集計解説)

- 自己超越欲求が高い人は、幸福度も高い傾向にある。
- 自己実現欲求が高く、自己超越欲求が低い人は比較的幸福感が低い傾向にある。
- 社会的欲求(職場の人間関係)の満足度が低い人は、比較的幸福度も低い傾向が若干ある。

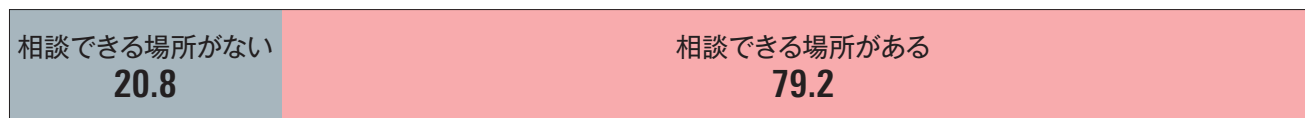
(3) 仕事で悩んだ時に心理的安心を担保できて相談できる人や場所はありますか？

(%)

(3-1) 相談できる人の有無 (比率)



(3-2) 相談できる場所の有無 (比率)



(4-1) もし経済団体に相談するとしたらどんな事を相談したいですか？(記述式)



(個別詳細データ)

(上・中段は件数、下段は%)

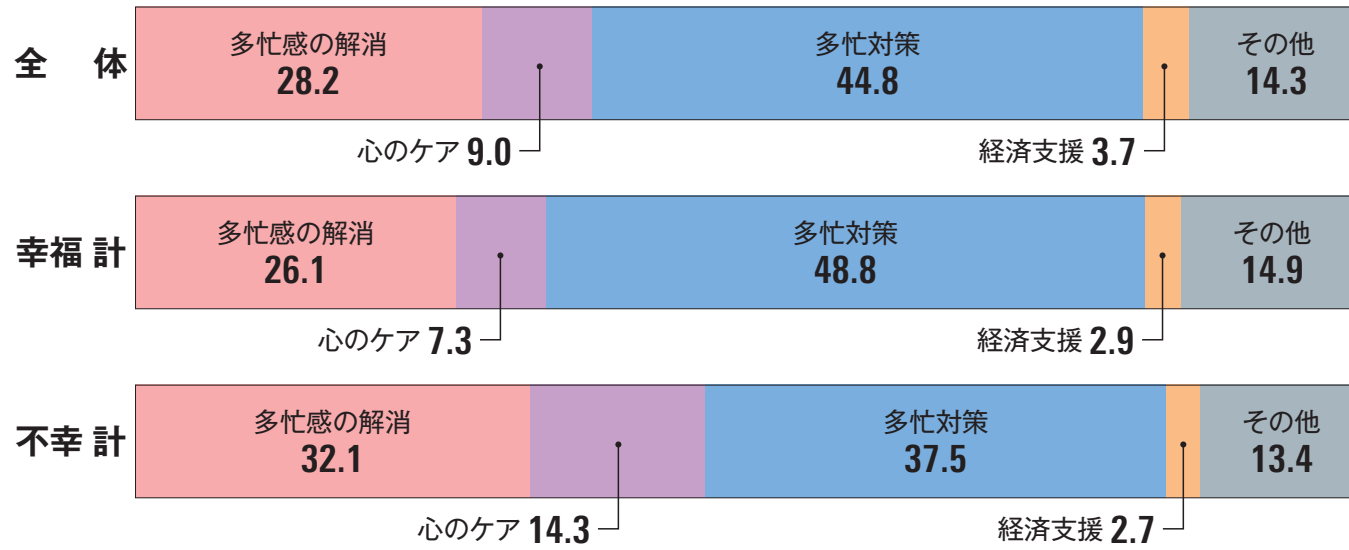
多忙感の解消					心のケア			多忙対策															経済支援		その他				
多忙感の解消	働き方改革・業務改善	長時間勤務の是正	休日・休暇の取得	体力的にきつい	職場の人間関係	ハラスメント	教員のメンタルヘルス対策	教員不足の解消	教員の人財育成・研修	保護者への対応	問題を抱えた子供への外部専門家支援	不登校問題対応	外部サポートスタッフの支援										待遇改善	学校への設備・経済的支援	経済界との交流	なし	その他		
													講師派遣支援	生徒指導支援	進路・就職支援	部活動支援	困窮世帯相談	その他の人的支援	サードプレイス	ICT活用支援	組織経営・改善支援	ウエルビーイング支援						苦情・クレーム対応支援	危機管理支援
157	46	13	4	1	62	5	4	23	88	80	10	51	13	9	15	6	8	5	5	7	22	3	5	2	21	8	9	53	50
221					71			352															29		112				
28.2					9.0			44.8															3.7		14.3				

(全体集計解説)

- 要望は、圧倒的に多忙感の解消と多忙対策である。多忙対策として求められている主なものは、教員不足の解消、教員の人財育成・研修、保護者への対応、不登校問題対応である。
- 外部サポートスタッフの支援を求める理由も、多忙対策に他ならない。

(4-2) クロス集計 (経済団体への要望と幸福度の相関性)

(%)



## アンケート集計結果

(個別詳細データ)

### 幸福・どちらかという和幸福

(上・中段は件数、下段は%)

多忙感の解消					心のケア			多忙対策															経済支援		その他				
多忙感の解消	働き方改革・業務改善	長時間勤務の是正	休日・休暇の取得	体力的にきつい	職場の人間関係	ハラスメント	教員のメンタルヘルス対策	教員不足の解消	教員の人財育成・研修	保護者への対応	問題を抱えた子供への外部専門家支援	不登校問題対応	外部サポートスタッフの支援										待遇改善	学校への設備・経済的支援	経済界との交流	なし	その他		
													講師派遣支援	生徒指導支援	進路・就職支援	部活動支援	困窮世帯相談	その他の人的支援	サードプレイス	ICT活用支援	組織経営・改善支援	ウエルビーイング支援						苦情・クレーム対応支援	危機管理支援
106	28	6	1	1	34	2	4	15	71	56	5	39	11	6	14	3	7	5	4	5	16	3	4	2	10	6	8	37	36
142					40			266															16		81				
26.1					7.3			48.8															2.9		14.9				

### どちらかという不幸・不幸・すごく不幸

多忙感の解消					心のケア			多忙対策															経済支援		その他				
多忙感の解消	働き方改革・業務改善	長時間勤務の是正	休日・休暇の取得	体力的にきつい	職場の人間関係	ハラスメント	教員のメンタルヘルス対策	教員不足の解消	教員の人財育成・研修	保護者への対応	問題を抱えた子供への外部専門家支援	不登校問題対応	外部サポートスタッフの支援										待遇改善	学校への設備・経済的支援	経済界との交流	なし	その他		
													講師派遣支援	生徒指導支援	進路・就職支援	部活動支援	困窮世帯相談	その他の人的支援	サードプレイス	ICT活用支援	組織経営・改善支援	ウエルビーイング支援						苦情・クレーム対応支援	危機管理支援
21	11	2	2	0	14	2	0	2	9	11	2	6	2	3	0	2	1	0	0	1	3	0	0	0	3	0	1	8	6
36					16			42															3		15				
32.1					14.3			37.5															2.7		13.4				

(クロス集計解説)

- 多忙感を強く感じている人は、比較的幸福度が低いことがわかる。
- 幸福度が低い人は、比較的心のケア(職場の人間関係)を求める傾向がある。

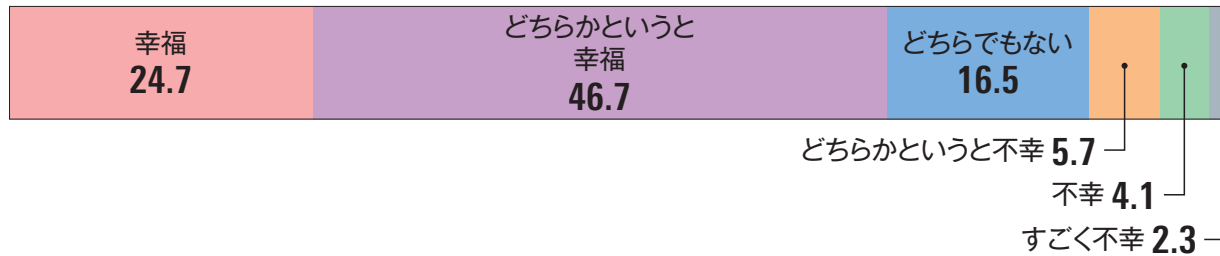


(5-1) 子供や知人に教員の仕事を勧めたいですか? (推薦比率)

(%)



(5-2) 幸福ですか? (構成比率)

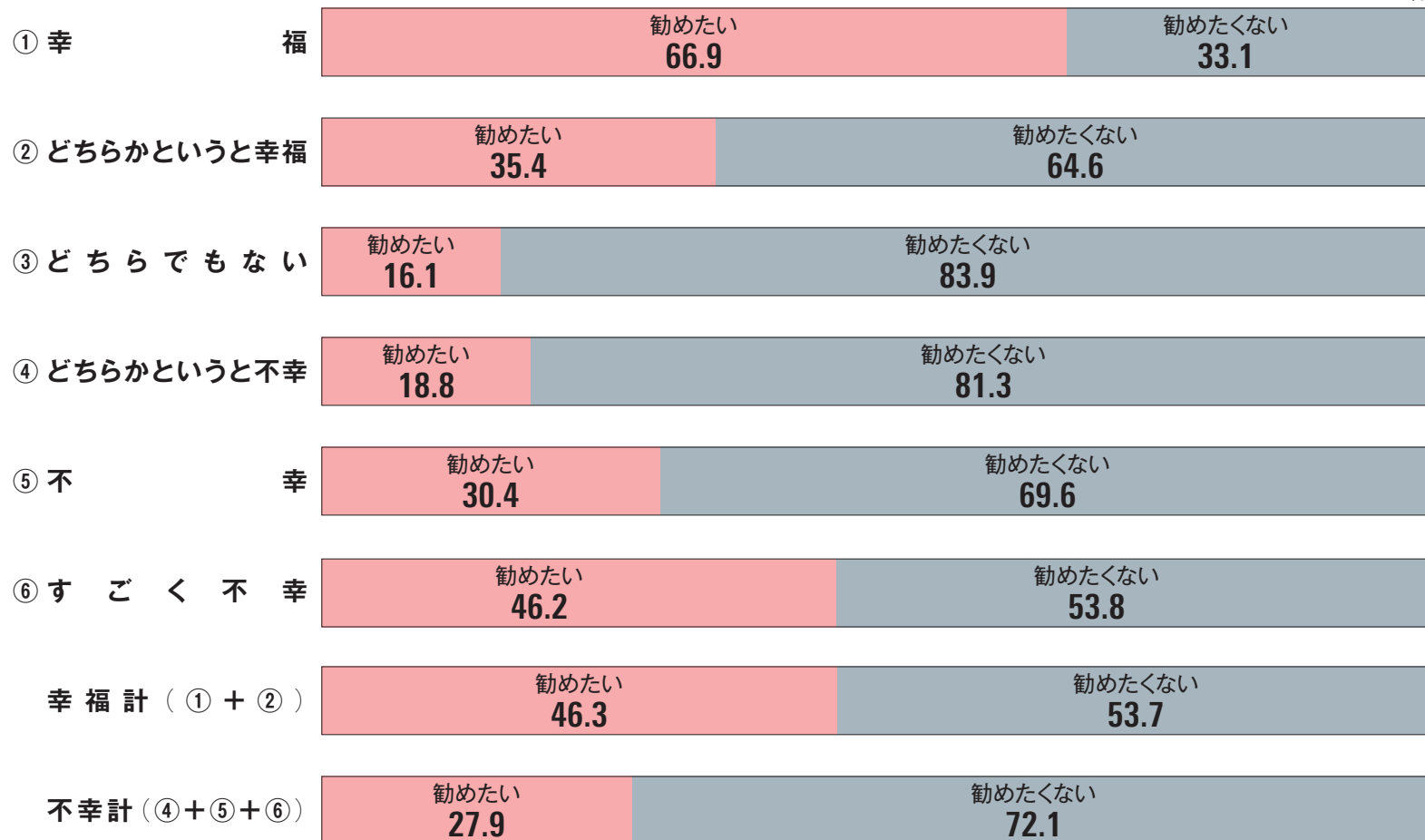


(全体集計解説)

- 全体で見ると、教員の仕事を人に勧めたくない人が60.9%にのぼる。
- 全体の構成比率で見ると、幸福・どちらかという和幸福と回答した人は合計71.4%に達している。この背景には、(2-1)で解説したように教員は自己超越欲求(人の役に立ちたい、社会の役に立ちたい、地域の役に立ちたい)が高いことがあると考えられる。
- 見方を変えれば、貢献・奉仕の欲求が高いために、過重労働でも我慢している実態がうかがえる。

## (5-3) クロス集計 (推薦比率と幸福度の相関性)

(%)



## (クロス集計解説)

- 総じて、幸福度が高い人は、そうでない人に比べて、人に教員の仕事を勧める傾向がある。
- 何かしら不幸を感じている人の72.1%は、教員の仕事を人に勧めたくないと回答している。
- 着目すべきは、何らかの幸福を感じている人の53.7%が、教員の仕事を人に勧めたくないと回答している点である。
- 上記の点から、現在、何かしら幸福だと思っている人であっても、それは非常に危うい幸福であることが推察できる。

---

本件に関する問い合わせ先

---

**土佐経済同友会 GKH委員会**

〒780-0823

高知市菜園場町1-21 四国総合ビル3F 四銀地域経済研究所内

TEL:**088-885-6707**

FAX:**088-854-8650**

E-MAIL:**tosadoyu@orange.ocn.ne.jp**

インターネットホームページ:**<https://tosadoyukai.com/>**